

# 令和3年 農業農村整備 オリジナルカレンダー

## 2021 7月 July

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22 (海の日)	23 (スポーツの日)	24
25	26	27	28	29	30	31

### 企画振興課



魚津市鹿熊では耕作放棄地を活用し、藍染めの原料である「タデアイ」の栽培が本格化しています。この活動は、中山間地域の活性化を目指す「TSUNAGU PROJECT (つなぐプロジェクト)」の一環で、学生や県内から集まった支援者により植付が行われました。当センターは中山間地域チャレンジ支援事業等によりこの活動を支援しています。

### 指導班



【農地農業用施設災害復旧事業】  
農地農業用施設災害復旧事業により、豪雨・地震等の自然災害で被災した農地および農業施設を復旧しています。  
令和2年度に豪雨で被災した水路(法面の崩落)の復旧前と復旧後の写真です。本事業により農地の早期再開と安定的な農業経営を支援します。

### 計画班



降雨量が多い梅雨の期間は、地すべりの発生について特に注意が必要となります。当センター管内には、農地地すべり防止区域が4地区ありますが、定期的に地すべり防止施設の巡視調査を行い、地すべりの兆候や被害状況の有無を確認しています。写真は黒部市の奥田粗地区にある集水井の状況を確認しているところです。

### 水利防災班



【用排水施設整備 黒谷地区 (魚津市)】  
黒谷頭首工は、昭和51年に築造されましたが、片貝川水系河川整備計画で計画洪水量が見直され、護床工の必要長が不足することが判明しました。また現況護床ブロックの流出、ゲート設備等の老朽化により、計画洪水流量の円滑な流下や施設の安定性が懸念されています。  
このため、施設機能を回復し災害を未然に防ぐとともに、農業用水の安定供給を行うことで農業生産の維持及び農業経営の安定を図ることを目的として、R2年度から事業着手しました。R3年度～R4年度の2か年で改修工事を実施する予定です。

### 農地整備第一班



【農地整備事業(土地総) 早月加積北部地区(滑川市)】  
当地区では、農業用排水路等の改修を実施することで農地の汎用化が図られ、高収益作物の作付拡大が進められており、事業実施を契機としてたまねぎの生産が進められています。  
今後も農地整備事業を通して、農業経営の持続的発展を目指します。

### 農地整備第二班



【農地整備事業(ほ場整備) 前沢西部地区(黒部市)】  
当地区では、ほ場整備工事を実施しております。  
軟弱地盤エリアでは、湧水が各所に見られることから、湧水処理を施工し、大区画化と併せて基盤の安定を図っています。引き続き、現場状況を十分に確認し、条件に応じた効果的な整備を進めてまいります。

## 2021 8月 August

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8 (山の日)	9 (振替休日)	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	*	*	*	*

※このカレンダーは、農業農村整備のPRと関係職員間の情報共有を図ることを目的として作成しています。  
(新川農林振興センター-農業農村整備広報・広聴連絡会)  
新川農林振興センターホームページ [http://www.pref.toyama.jp/cms\\_sec/1630/index.html](http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1630/index.html)



「とよま水土里 探訪ブログ」で検索!

<https://www.facebook.com/toyama.nouseisebi>

